

2026年3月期 決算概要

【 連結 】

- ・ 経常収益は、前年比16.3%増の189億91百万円。当期純利益は、同20.6%増の15億83百万円となり、4年連続の増収増益。
- ・ 経常利益は22億43百万円（前年比17.9%増、3億42百万円増加）、2年連続の増益。
- ・ 経常利益、当期純利益ともに当初の業績予想（経常利益18億円、当期純利益12億50百万円）を上回った。

【 単体 】

- ・ 経常収益は、前年比17.1%増の186億26百万円、4年連続の増収。
- ・ 当期純利益は同26.7%増の15億79百万円、4年連続の増益。増収増益は4年連続。
- ・ 経常利益は22億26百万円（前年比23.4%増、4億24百万円増加）、2年連続の増益。
- ・ 経常収益の増加は、貸出金利息や有価証券利息、役務取引等収益の増加が主な要因。
- ・ 経常利益の増加は、コア業務純益の増加や与信関連費用の減少が要因。
- ・ 預金残高は、個人預金、法人預金の増加により、前年比255億円の増加となる1兆455億円。（期末過去最高）
- ・ 貸出金残高は、企業向け、個人ローン、公共向けがいずれも増加し、前年比350億円増加の9,172億円。（期末過去最高）
- ・ 不良債権額は、前年比15億66百万円増加の106億45百万円、不良債権比率は1.13%。
- ・ 自己資本比率は、前年比0.31ポイント上昇の8.89%。

【 業績予想 】

- ・ 2027年3月期通期の業績予想は、連結・単体とも、経常利益23億円、当期純利益16億円。

決算概要

- 2026年3月期決算は、4年連続の増収増益
- 2027年3月期の業績は、連結・単体とも経常利益23億円、当期純利益16億円の予想
- 1株あたり配当金の予想は前年同額

2026年3月期決算概要

【連結】

	25年3月期	26年3月期	前年比	増減率
経常収益	16,324	18,991	2,667	16.3%
経常利益	1,901	2,243	342	17.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,313	1,583	270	20.6%

【単体】

経常収益	15,903	18,626	2,723	17.1%
経常利益	1,802	2,226	424	23.4%
当期純利益	1,246	1,579	333	26.7%

(2027年3月期業績予想)

(百万円)

通期業績予想	26年3月期比
2,300	2.5%
1,600	1.0%

(百万円)

2,300	3.3%
1,600	1.3%

配当の状況 (1株あたり配当金)

	第2四半期末	期末	合計
2026年3月期	25円	25円	50円
2027年3月期	(予想) 25円	(予想) 25円	(予想) 50円

単体決算概要

- 経常収益は、貸出金利息や有価証券利息、役務取引等収益の増加により4年連続の増加
- 経常利益は22億26百万円、当期純利益は15億79百万円

単体決算概要

	(百万円)		
	25年3月期	26年3月期	前年比
経常収益	15,903	18,626	2,723
業務粗利益 (A)	12,032	12,880	848
(コア業務粗利益) ((A) - (B))	11,822	13,225	1,403
資金利益	10,274	11,240	966
役務利益	1,617	1,917	300
その他業務利益	140	△277	△417
うち国債等債券関係損益 (B)	209	△345	△554
経費 (C) (△)	10,037	10,247	210
実質業務純益 ((A) - (C))	1,995	2,632	637
(コア業務純益) ((A) - (C) - (B))	1,785	2,978	1,193
株式等関係損益	1,123	446	△677
与信関連費用 (△)	1,406	1,010	△396
その他臨時損益	90	158	68
経常利益	1,802	2,226	424
特別損益	4	△52	△56
法人税等合計 (△)	560	594	34
当期純利益	1,246	1,579	333

(主な増減要因)

【経常収益】 前年比 + 2,723百万円

- (+) 貸出金利息の増加 (+1,723百万円)
- (+) 有価証券利息の増加 (+621百万円)
- (+) 役務取引等収益の増加 (+397百万円)

【コア業務純益】 前年比 + 1,193百万円

- (+) 資金利益の増加 (+966百万円)
- (+) 役務利益の増加 (+300百万円)
- (-) 経費の増加 (+210百万円)

【経常利益】 前年比 + 424百万円

- (+) コア業務純益の増加 (+1,193百万円)
- (-) 株式等関係損益の減少 (△677百万円)
- (+) 与信関連費用の減少 (△396百万円)

【当期純利益】 前年比 + 333百万円

- (+) 経常利益の増加 (+424百万円)
- (-) 特別損益の減少 (△56百万円)
- (-) 法人税等の増加 (+34百万円)

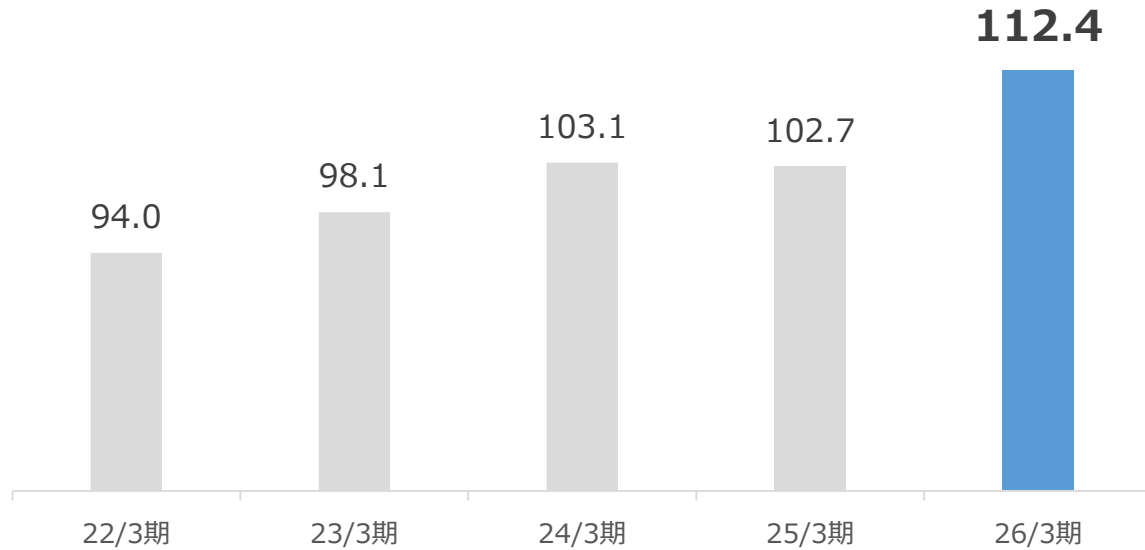
(+) プラス要因 (－) マイナス要因

資金利益・役務利益

- 資金利益は、貸出金利息や有価証券利息等の増加により前年比9億66百万円の増加
- 役務利益は、リテール関連収益や法人関連収益等の増加により前年比3億円の増加

資金利益

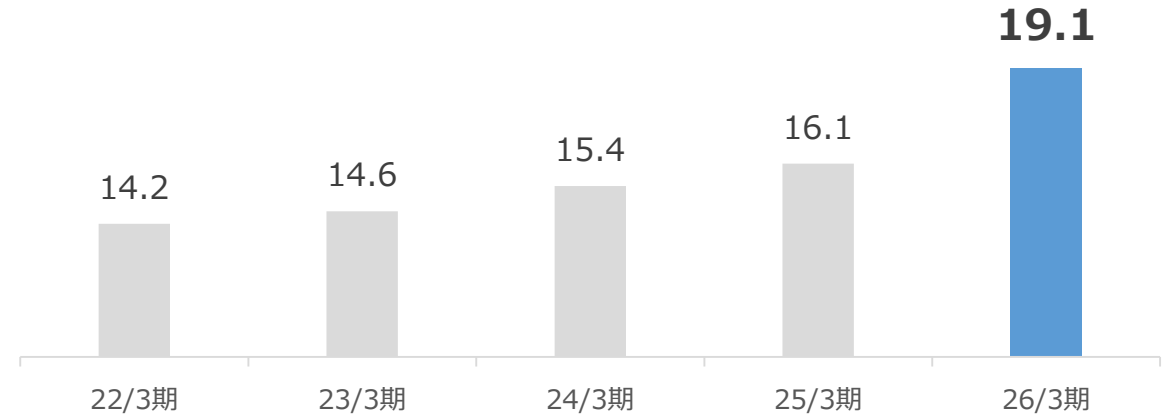
(億円)



(億円)	25年3月期	26年3月期	前年比
資金利益	102.7	112.4	9.6
うち貸出金利息	96.3	113.5	17.2
うち有価証券利息	11.9	18.1	6.2
うち預け金利息	2.0	4.0	2.0
うち預金利息 (△)	7.5	23.3	15.8

役務利益

(億円)



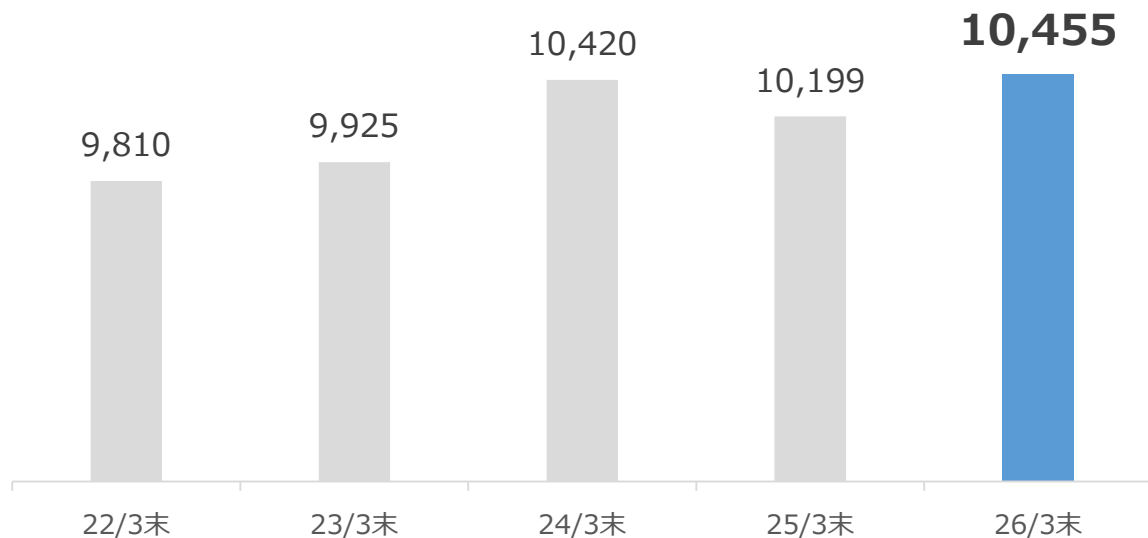
(億円)	25年3月期	26年3月期	前年比
役務利益	16.1	19.1	3.0
役務取引等収益	30.3	34.3	3.9
うちリテール関連収益	12.1	13.4	1.2
うち法人関連収益	5.6	6.5	0.9
役務取引等費用 (△)	14.2	15.1	0.9

預金・貸出金

- 預金残高は、個人預金、法人預金の増加により、前年比255億円増加の1兆455億円（期末過去最高）
- 貸出金残高は、企業向け、個人ローン、公共向けがいずれも増加し、前年比350億円増加の9,172億円（期末過去最高）

預金残高

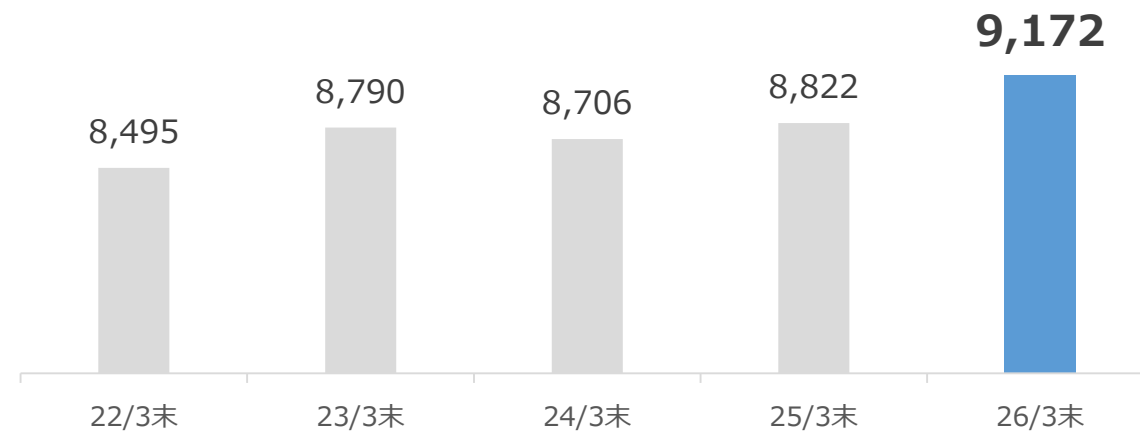
(億円)



(億円)	25年3月末	26年3月末	前年比	増減率
預金残高	10,199	10,455	255	2.5%
うち個人預金	7,016	7,162	145	2.0%
うち法人預金	2,216	2,490	274	12.3%
うち公金預金	946	780	△165	△17.5%
うち金融預金	20	21	1	4.8%

貸出金残高

(億円)



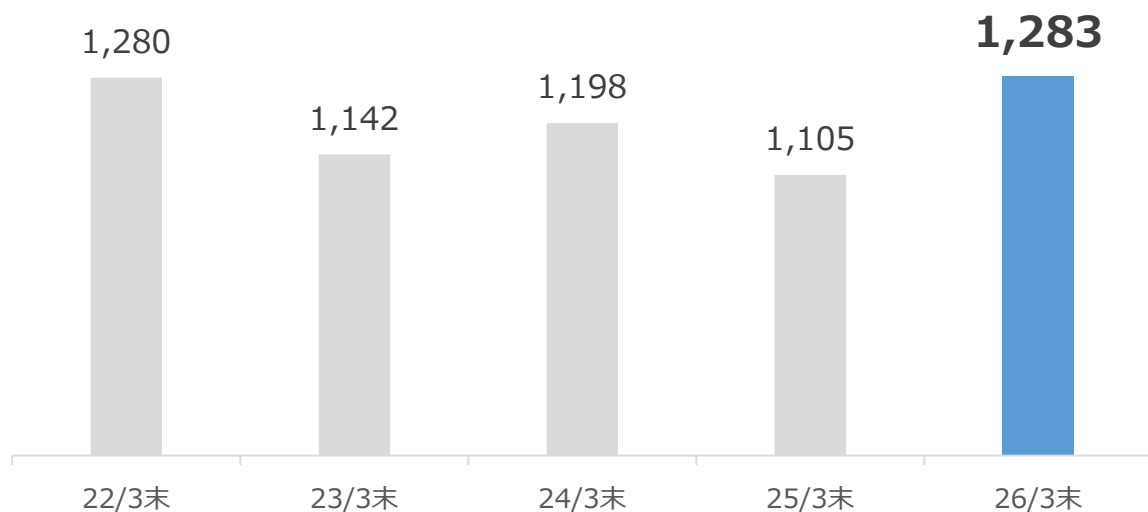
(億円)	25年3月末	26年3月末	前年比	増減率
貸出金残高	8,822	9,172	350	3.9%
うち大企業向け	1,140	1,245	105	9.2%
うち中小企業向け	3,163	3,201	37	1.1%
うち個人ローン	2,657	2,803	146	5.5%
うち公共向け	1,662	1,737	74	4.4%

有価証券

- 有価証券残高は、前年比177億円増加の1,283億円
- 国債等債券関係損益△3億45百万円、株式等関係損益4億46百万円を計上

有価証券残高

(億円)



(億円)

	25年3月末	26年3月末	前年比	増減率
有価証券残高	1,105	1,283	177	16.0%
うち債券	831	962	130	15.6%
うち株式	53	58	4	8.9%
うち外国証券	65	68	2	3.6%
うちその他	154	194	39	25.8%

有価証券関係損益

(百万円)

	25年3月期	26年3月期	前年比
国債等債券関係損益	209	△345	△554
うち売却益・償還益	209	158	△51
うち売却損・償還損・償却 (△)	-	503	503

(百万円)

	25年3月期	26年3月期	前年比
株式等関係損益	1,123	446	△677
うち売却益	1,197	533	△664
うち売却損・償却 (△)	74	86	12

評価損益

(百万円)

	25年3月末	26年3月末	前年比
評価損益	△2,573	△1,492	1,081
満期保有目的	△230	△270	△40
子会社・関係会社株式	-	-	-
その他有価証券	△2,343	△1,222	1,121

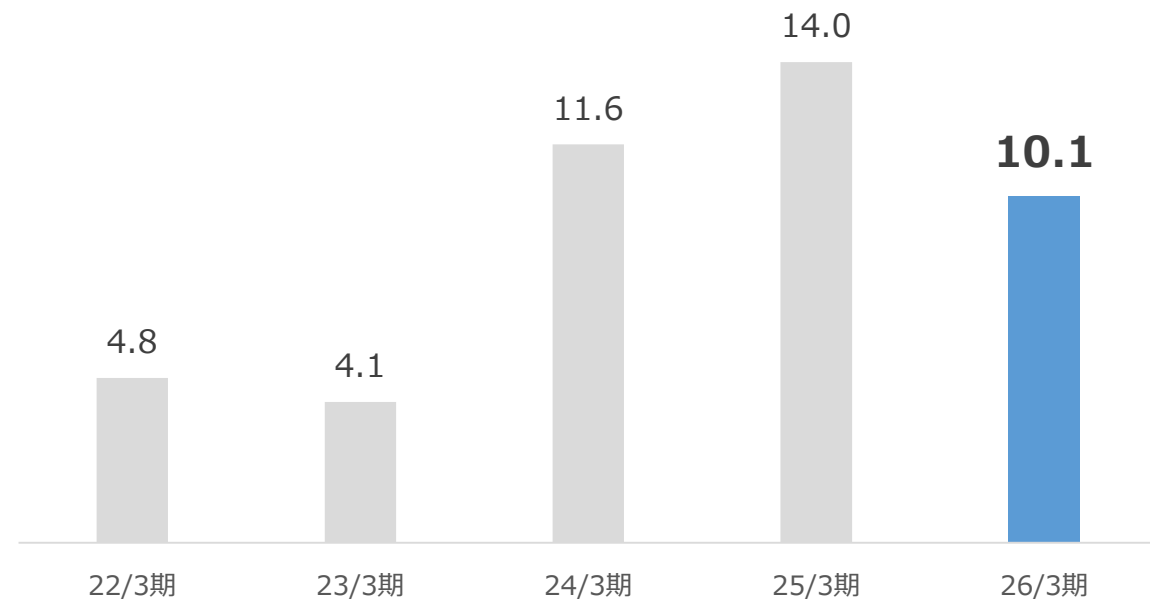
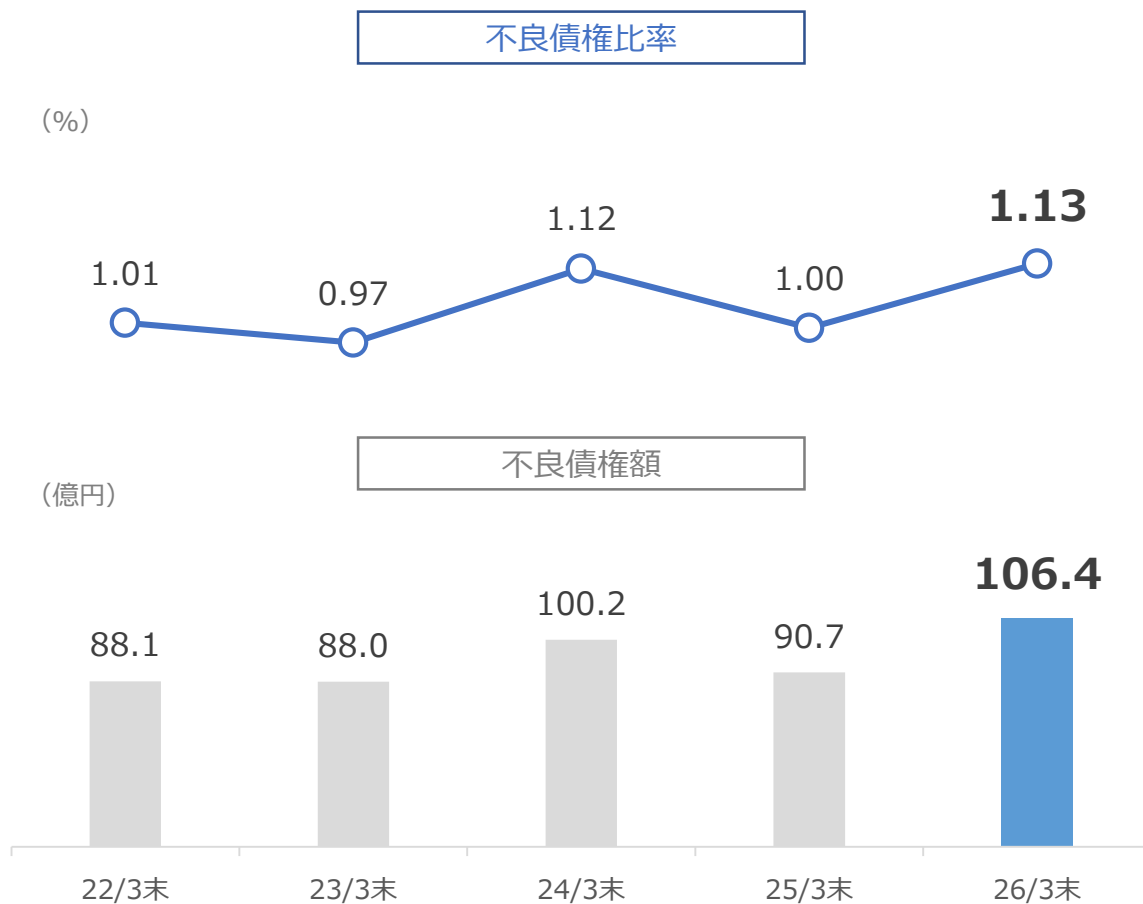
不良債権・与信関連費用

- 不良債権額は、前年比15億66百万円増加の106億45百万円、不良債権比率は1.13%
- 与信関連費用は、前年比3億96百万円減少の10億10百万円

不良債権の状況

与信関連費用

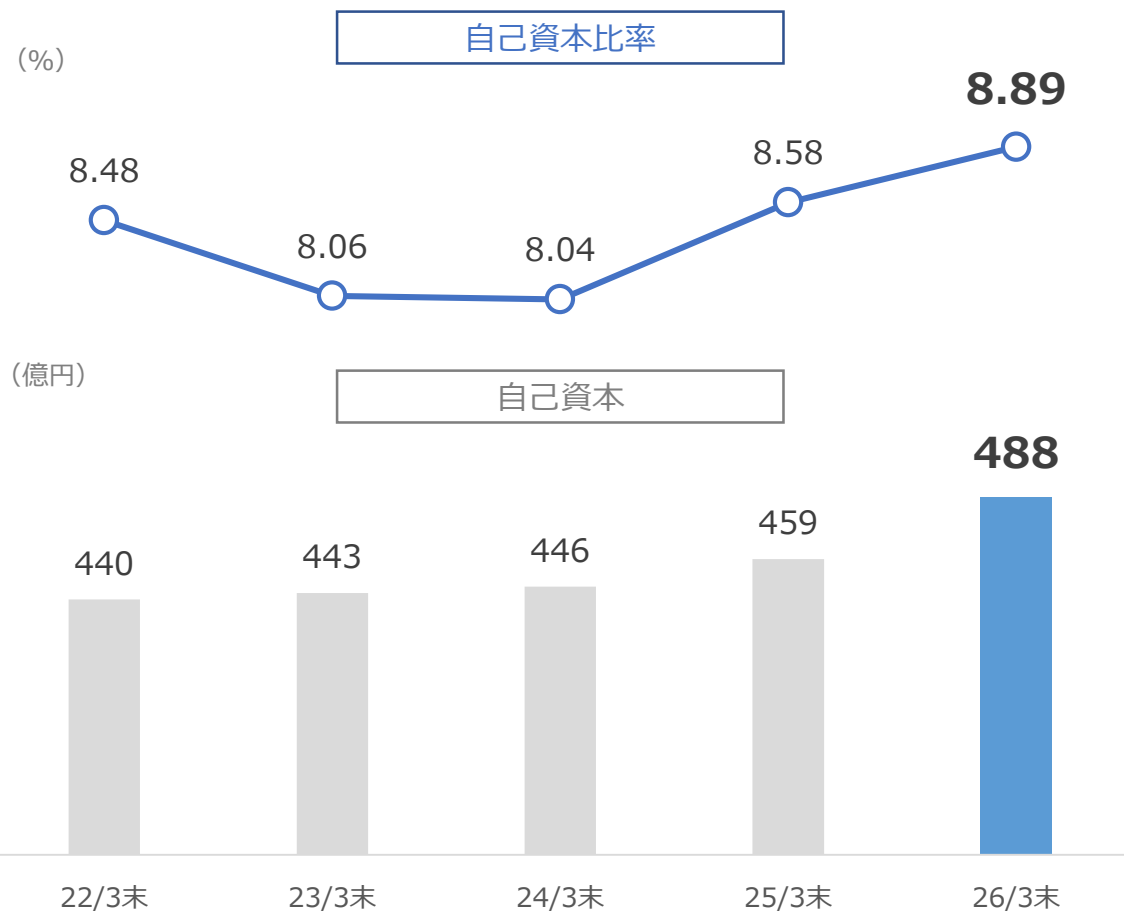
(億円)



自己資本比率

- 自己資本比率は前年比0.31ポイント上昇の8.89%

自己資本比率



(億円)	25年3月末	26年3月末	前年比
自己資本額	459	488	28
基礎項目	490	506	16
調整項目 (△)	30	18	△12
リスクアセット等	5,353	5,488	135
自己資本比率	8.58%	8.89%	0.31%